

### 3 就業の状況

#### (1) 就業状況の変化

この15年間で、「正規の職員・従業員」の割合は減少、「パート・アルバイト」の割合はほぼ横ばい

第1回調査から15年間の就業状況の変化をみると、「正規の職員・従業員」は、第1回38.5%から第16回3.5%と減少している。一方、「パート・アルバイト」は、第1回16.8%から第16回15.6%と、ほぼ横ばいの状況である。(図3)

また、第1回で「仕事をしている」者について、性別に第16回の就業状況を見ると、男の「(第1回)正規の職員・従業員」では「仕事をしていない」の53.1%が最も高く、次いで「パート・アルバイト」の16.2%、「労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託」の11.4%となっている。女の「(第1回)パート・アルバイト」では「仕事をしていない」の60.3%が最も高く、次いで「パート・アルバイト」の32.4%となっている。(表3)

図3 第1回調査から第16回調査までの就業状況の変化

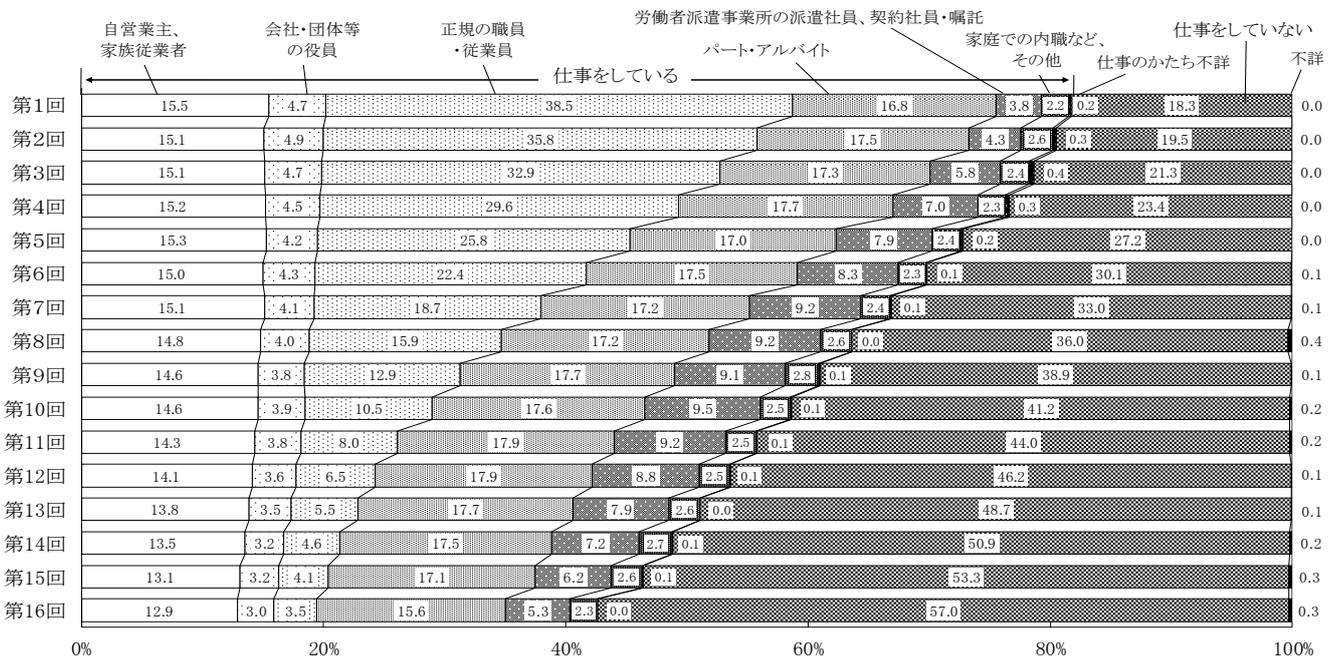


表3 性、第1回調査の就業状況別にみた第16回調査の就業状況

(単位: %)

		第16回の仕事の有無・仕事のかたち									
		総数	仕事をしている	自営業主、家族従業者	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	家庭での内職など、その他	仕事をしていない	
性・第1回の仕事の有無・仕事のかたち	総数	(100.0)	100.0	42.7	12.9	3.0	3.5	15.6	5.3	2.3	57.0
	仕事をしている	(81.7)	100.0	49.9	15.3	3.6	4.1	17.9	6.3	2.6	49.8
	仕事をしていない	(18.3)	100.0	10.4	2.4	0.3	0.6	5.3	0.7	1.1	89.0
	男	(100.0)	100.0	52.9	17.5	5.2	5.6	13.2	8.9	2.4	46.9
	仕事をしている	(95.4)	100.0	54.5	18.2	5.4	5.7	13.6	9.2	2.4	45.3
	自営業主、家族従業者	(18.6)	100.0	77.9	62.7	4.2	2.1	5.1	2.1	1.8	22.0
	会社・団体等の役員	(8.2)	100.0	63.8	10.3	32.3	4.9	8.2	5.9	2.2	36.1
	正規の職員・従業員	(61.5)	100.0	46.7	6.9	2.6	7.2	16.2	11.4	2.3	53.1
	パート・アルバイト	(2.0)	100.0	44.3	7.6	0.6	1.3	23.4	7.0	4.4	55.1
	労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.8)	100.0	54.0	8.6	0.3	5.5	17.2	18.2	3.8	45.7
家庭での内職など、その他	(1.2)	100.0	46.9	9.4	4.2	2.1	15.6	3.1	12.5	53.1	
仕事をしていない	(4.6)	100.0	18.7	3.1	1.1	3.1	6.2	2.8	2.3	80.2	
女	(100.0)	100.0	34.2	9.1	1.3	1.7	17.6	2.3	2.2	65.4	
仕事をしている	(70.3)	100.0	44.7	12.0	1.7	2.3	22.8	3.1	2.7	54.9	
自営業主、家族従業者	(12.9)	100.0	65.8	52.0	2.3	0.5	7.4	0.7	2.7	34.0	
会社・団体等の役員	(1.9)	100.0	62.3	14.9	32.0	3.4	9.7	0.6	1.7	37.1	
正規の職員・従業員	(19.5)	100.0	39.0	2.9	0.8	5.9	21.0	5.5	2.8	60.5	
パート・アルバイト	(29.1)	100.0	39.4	2.2	0.3	0.8	32.4	1.9	1.6	60.3	
労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員・嘱託	(3.8)	100.0	43.4	1.1	1.1	2.0	27.9	9.3	2.0	56.6	
家庭での内職など、その他	(3.0)	100.0	34.3	6.4	-	1.1	10.0	3.2	13.6	65.0	
仕事をしていない	(29.7)	100.0	9.4	2.3	0.2	0.3	5.2	0.4	0.9	90.2	

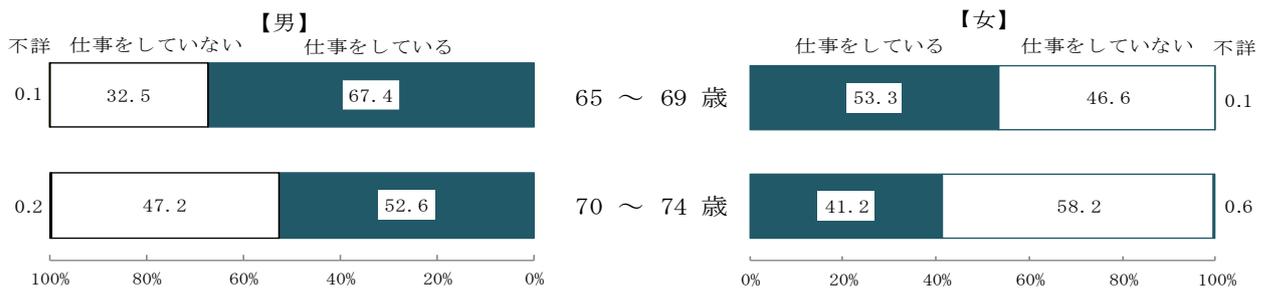
注: 「総数」「男」「女」には第1回及び第16回の仕事の有無の不詳を含み、「仕事をしている」には仕事のかたちの不詳を含む。

(2) 65歳以上の就業状況

第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者で、第16回調査時に「仕事をしている」のは、男の「65～69歳」で6割以上、「70～74歳」で5割以上、女の「65～69歳」で5割以上、「70～74歳」で4割以上となっている。

第1回調査時(50～59歳)に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者について、性、年齢階級別に第16回調査で「仕事をしている」者の割合をみると、男の「65～69歳」で67.4%、「70～74歳」で52.6%、女の「65～69歳」で53.3%、「70～74歳」で41.2%となっており、いずれも女より男の方が高くなっている(図4)。

図4 性、年齢階級別にみた第1回調査時に「65歳以降仕事をしたい」と答えた者の第16回調査の仕事の有無

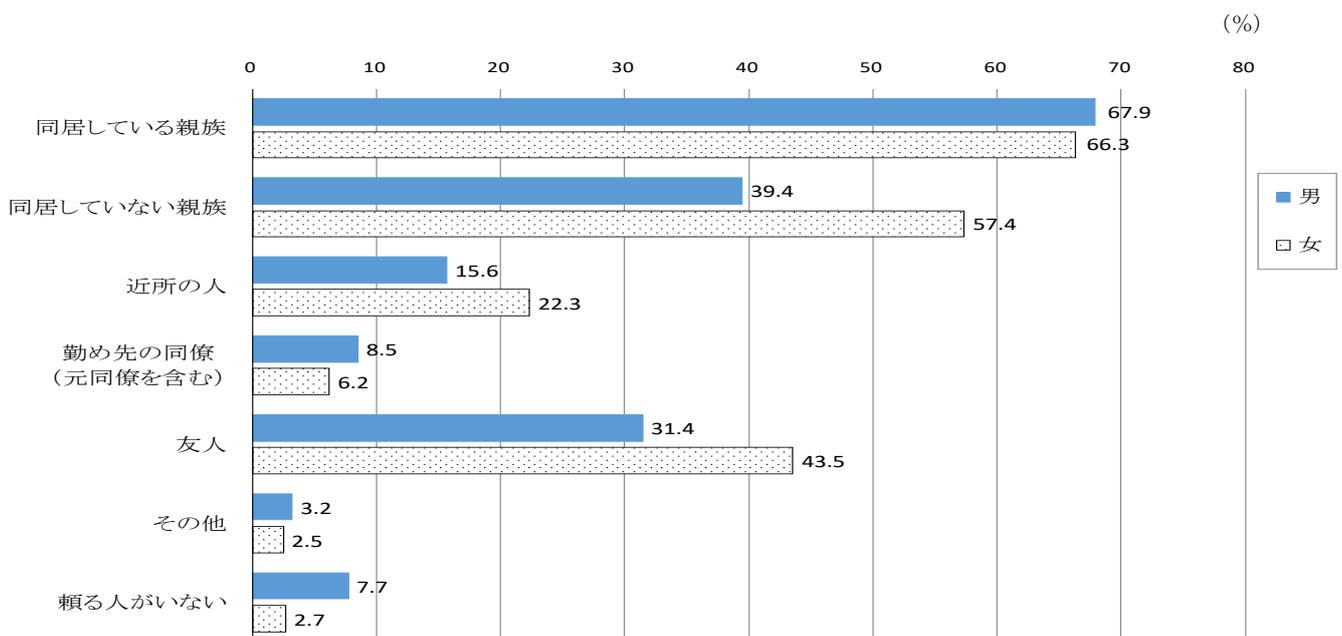


4 日頃から頼りにしている相手

日頃から頼りにしている相手は、男女とも「同居している親族」の割合が6割以上と最も高い

日頃から何かと頼りにしている相手を見ると、男女とも「同居している親族」が6割以上と最も高く、次いで「同居していない親族」、「友人」の順となっている。これを性別の割合の差で見ると、「同居していない親族」、「友人」で差が大きくなっており、女の方が高くなっている。(図5)

図5 性別にみた日頃から何かと頼りにしている相手(複数回答)



※第16回の性別ごとの総数を100とした割合である。